

7 芸術

- 愛国詩揮毫範本 [エ14-1632] 越前一乗谷石仏 [エ14-1586]
秋山公道編著 2版 水上勉〔ほか〕著
東京 新日本書道会出版部 昭和16 東京 鹿島出版会 昭和50
1冊 27cm 182p 図版 22cm
- 美学 [エ14-1602] Edward Seago [エ14-1625]
阿部次郎著 改訂版 ブジテレビ ギャラリー編
東京 岩波書店 大正13 東京 1971
3, 357, 23p 20cm 1冊 図版 20×22cm
- 茶花の話 [エ14-1596] 画は誰にでも描ける [エ14-1595]
西堀一三著 再版 渥美芙峰著
東京 淡交新社 昭和35 東京 文は人なり会 昭和30
4, 103p 15cm (淡交叢書) 16, 56, 17p 図版 15cm
(文は人なり叢書第1輯)
巻末に英文序並に要約あり
- 茶人のことば [エ14-1597] フェルナン・レジェ 純粋造形の巨匠 [エ14-1621]
井口海仙著 再版 東京 フジテレビ ギャラリー 1972
京都 淡交新社 昭和34 1冊 図版 24×21cm
233p 18cm 序文：瀬木慎一
巻末に作者の肖像と略年譜あり
- 茶の本 [エ14-1598] Gaston Petit [エ14-1627]
岡倉天心〔著〕 浅野晃訳 再版 フジテレビ ギャラリー企画製作
東京 角川書店 昭和33 東京 フジテレビ ギャラリー 1972
100p 15cm (角川文庫1322) 1冊 図版 24cm
原書名：Book of tea 巻末に作者の肖像と略年譜あり
- 茶盃抄 [エ14-1610-1~10] 村上華岳著 [エ14-1583]
加藤義一郎著 東京 中央公論美術出版 昭和37
京都 全国書房 昭和23 380p 図版 21cm
10冊 図版 30cm 限定1000部之内本書共675番
帙入り全10輯 巻頭に著者の肖像写真あり
- 独楽園記 [エ14-1633]
東阜筆
〔出版地 出版社 出版年不明〕
1冊 29cm
折本
桐表紙

- 芸文論** [エ14-1603]
 石山徹郎著
 東京 日本評論社 昭和23
 3, 272 p 21cm
- 芸術通論** [エ14-1594]
 山際靖著
 東京 第一書房 昭和15
 298 p 図版 20cm
- 原色古今名画譜 第1輯** [エ14-1631-1~6]
 原色古今名画譜刊行会編
 東京 昭和16
 6枚 図版 42×30cm
 畳紙入り
- '80現代リアリズム絵画展 ジャンルにみるリアリズムの変遷** [エ14-1619]
 東京 月光荘 [昭和55]
 1冊 図版 25×25cm
 開催者：三越本店
 内容：ロシア・ソビエトの具象絵画
 カラー図版
- 義太夫盛衰論** [エ14-1578]
 副島八十六著
 東京 大日本浄曲協会 昭和17
 372 p 19cm
 詞題：森林太郎 大正3年春
- 101点のダリ 版画** [エ14-1626]
 フジテレビ ギャラリー編
 東京 1972
 1冊 図版 25cm
 巻末に年譜あり
- 柔術記念帖** [エ14-1612]
 野口清著
 天津(清国) 天津武術会柔術部 明治42
 1冊 図版 23×31cm
 解説：日本語および英語
- 剣聖山田次郎吉先生の生涯** [エ14-1592]
 大西英隆著
 東京 一橋剣友会 昭和31
 254 p 図版 22cm
 巻頭に肖像写真あり
- 剣道の話** [エ14-1581]
 小林佐兵衛著 第3版
 長野 信濃郷土誌刊行会 昭和10
 10, 91 p 19cm
- 唐津** [エ14-1608]
 水町和三郎 鍋島直紹共著
 東京 白鳳社 昭和38
 395 p 図版 37cm
 別冊：英文解説ほか12 p
 帙入り
- 錦芳集** [エ14-1609]
 日本赤十字社編
 東京 朝日新聞社 昭和44
 宮内庁侍従職
 1冊 図版 26×34cm
 皇后陛下の画集
 巻末に前田青邨および東竜太郎の解説の英訳あり
- 古代発見** [エ14-1579]
 秋山大著
 東京 道統社 昭和18
 7, 347 p 図版 22cm
- 皇輝光墨集** [エ14-1613]
 皇輝会編
 東京 昭和10
 1冊 図版 27×37cm
 揮毫集を含む
- 皇紀二千六百年奉祝芸能祭** [エ14-1630]
 名取洋之助編
 東京 国際報道工芸 昭和17
 1冊 図版 31cm
 主催：日本文化中央連盟

香橋白菊帖 [エ14-1614]
上山柑翁編
保田村(和歌山県) 昭和14
1冊 図版 31cm
編者本名: 上山英之助
書画集

国家・国旗・国名の解明 [エ14-1585]
「ことだま」研究所著
鈴鹿(三重県) 「ことだま」研究所 昭和45
102p 19cm

古今名画選集 [エ14-1616]
東京 国際情報社 大正14
1冊 図版 38cm
特製増版

第2回 国宝重要美術品展覧会図録 [エ14-1635]
報知新聞社編
東京 報知新聞社 昭和10
64p 図版 39cm
角書に皇太子殿下御降誕奉祝記念とあり
主催: 報知新聞社 後援: 文部省

古都の仏像 大和・京・滋賀 [エ14-1600]
宮西一積著
東京 集英社 1967
230p 図版 18cm (コンパクトボックス)

Masters of 20th century 20世紀美術の
ハイライト [エ14-1622]
フジテレビ ギャラリー 企画製作
東京 フジテレビ ギャラリー 1972
1冊 図版 24×21cm
カラー図版

明治神宮聖徳記念壁画集 [エ14-1639]
伊達巽編
東京 明治神宮社務所 昭和36
1冊 図版 37cm
巻頭に甘露寺受長の序あり
巻末に英訳序と目次あり

木彫界の巨星 平櫛田中展 [エ14-1623]
東京 日本経済新聞社 昭和57
1冊 図版 26cm
カラー図版
巻頭に肖像写真, 巻末に略年譜, 参考文献あり

日本美術史展 第1回 縄文式時代から奈良朝時代まで [エ14-1628]
[出版地 出版社不明] 昭和30
84p 図版 18cm
主催: 朝日新聞社
後援: 文化財保護委員会・東京・京都・奈良
国立博物館

日本美術大系 [エ14-1604-1~6]
東京 講談社 昭和34~36
6冊 図版 35cm
全11巻のうち第2巻, 第6巻~第9巻まで欠
第1巻 建築
第3巻 古代絵画
第4巻 中世絵画
第5巻 近世絵画
第10巻 現代美術
第11巻 日本美術総説

日本演劇史論 [エ14-1589]
呉文炳著
東京 有斐閣 大正10
13, 128p 23cm
上巻

日本彫刻美術 [エ14-1624]
小林剛 松本檜重共編
奈良 鹿鳴荘 [出版年不明]
60p 図版 21cm

新選日本柔道教典 [エ14-1587]
工藤一三著
東京 帝国書院 昭和13
2, 221, 57p 23cm

- 日本近代絵画集 [エ14-1607]
 東京 講談社 昭和38
 1冊 図版 29cm
 全24巻のうち第23巻を所蔵
 第23巻 安田靉彦 小林古径
- 日本の美術 [エ14-1588-1~4]
 東京 平凡社 昭和39~41
 4冊 図版 24cm
 全25巻のうち14, 15, 16, 18巻を所蔵
 14巻 桃山の障壁画 土居次義著
 15巻 茶の美術 林家辰三郎著
 16巻 小袖と能衣装 野間清六著
 18巻 宗達と光琳 水尾此呂志著
- 西脇呉石米寿記念南山帖 [エ14-1617]
 西脇呉石書
 東京 呉石先生米寿慶祝会 昭和41
 38p 図版 22×30cm
 巻頭と巻末に著者写真および略歴あり
- 黄檗遺墨帖 [エ14-1631]
 奥田行郎〔ほか〕編
 宇治(京都府) 黄檗山万福寺
 全日本煎茶道連盟 昭和42
 113p 図版 30cm
 書画写真集
- 音楽戦争 [エ14-1601]
 牧定忠著
 東京 世界創造社 昭和15
 5, 1, 71p 19cm (戦争文化叢書第31輯)
- Paul Sinac ポール・シニャック 水彩・素描展 空と水とのアラベスク [エ14-1620]
 フジテレビ ギャラリー編
 東京 フジテレビ ギャラリー 1972
 1冊 20×22cm
 巻末に略年譜あり
- リッヒアルト・ワークナー [エ14-1593]
 田村寛貞編
 東京 岩波書店 大正13
 17, 473, 32p 図版 23cm
 (音楽叢書第1編)
 巻頭にリッヒアルト・ワークナーの肖像画あり
- 羅馬開催日本美術展覧会に就て [エ14-1605]
 横山大観編
 東京 昭和5
 100p 図版 24cm
 伊太利政府主催 大倉男爵後援
 和装本
- ルオー [エ14-1606]
 ビエール・クルティヨン著
 柳宗玄〔ほか〕訳
 東京 みすず書房 1962
 572p 図版 30cm
 限定版
- ルーブル美術展集 [エ14-1634]
 朝日新聞社編
 東京 昭和29
 1冊 図版 37cm
 カラー図版あり
 フランス語書名: L' exposition d'art français au Japon
- 青少年と剣道 [エ14-1591]
 亀山甚著
 東京 社会教育協会 昭和41
 103p 図版 19cm (青年シリーズ10)
- 碩徳御筆蹟 [エ14-1629]
 [出版地 出版社不明] 大正11
 1冊 図版 19×27cm
 海音桜井大典師還暦の際の諸家の揮毫集
- 先賢遺芳 [エ14-1611]
 京都府編 3版
 東京 先賢遺芳刊行会 昭和3
 233p 図版 31cm
 帙入り

上海博物館珍藏文物展 1980年中国上海工芸品展
覧会 [エ14-1618]
上海博物館・中国上海工芸品展覧会
開催協力会編
〔出版地不明〕 1980
1冊 図版 24×26cm

四股をふんで国策へ [エ14-1582]
藤生安太郎著
東京 大日本清風会 昭和13
5, 7, 293 p 図版 20cm

シラー美術論集 上巻 [エ14-1577]
大庭米治郎訳
東京 岩波書店 大正14
303 p 23cm (哲学古典叢書2)

書道原義 第1集 [エ14-1599]
小山正臣編
東京 日本教育書道連盟 昭和43
80 p 図版 22cm

聖徳記念絵画館 壁画集 [エ14-1638-1,2]
東京 明治神宮奉賛会 昭和7~11
2帙 図版 45cm
カラー図版
乾坤 2帙
別冊解説附 乾40枚 坤40枚

草書千字文 [エ14-1615]
辻本史邑書 3版
大阪 駸々堂書店 昭和9
68, 8 p 36cm

東翠写生画冊 [エ14-1590]
清水董三〔画〕
東京 昭和45
1冊 図版 19×26cm
カラー図版を含む写生帖

東洋画解 [エ14-1580]
神木鷗津著 3版
東京 画断社 大正15
1冊 図版 19cm
著者本名：神木猶之助

浮世絵版画 集英社版 [エ14-1637-1~7]
東京 集英社 1963~1964
7函 全図版 49×36cm
series : 1 歌麿 24枚
" 2 北斎 24枚
" 3 春信 24枚
" 4 広重 24枚
" 5 清長 24枚
" 6 写楽 24枚
" 7 杉村 24枚

世阿弥十六部集評釈 [エ14-1584-1,2]
能勢朝次著
東京 岩波書店 昭和39~40
2冊 22cm
上巻 増補版

8 語 学

- | | | | |
|---|-----------------|--|------------|
| <p>仏教から出た日常語の解説
野依秀市著
東京 秀文閣 昭和10
183 p 19cm</p> | 〔エ14-1669〕 | <p>大明解漢和辞典
長沢規矩也編著
東京 三省堂 昭和35
766, 140 p 21cm</p> | 〔エ14-1683〕 |
| <p>C.C.F. 和英新辞典
千葉万平著 第5版
東京 千葉商事 1950
6, 1283, 6 p 17cm
英語書名: C.C.F.'s new Japanese-English dictionary</p> | 〔エ14-1678〕 | <p>英語通辨会話
中島節堂編 6版
東京 国華堂書店 大正5
259 p 11cm
英語書名: New style practical Anglo-Japanese conversation</p> | 〔エ14-1642〕 |
| <p>Choix de lectures françaises
cours élémentaire
暁星中学校編 訂正9版
東京 暁星中学校 昭和3
xv, 114 p 19cm</p> | 〔エ14-1673〕 | <p>英和固有名詞辞典
有朋堂編輯所編
東京 有朋堂 大正5
701 p 20cm
英語書名: A dictionary of proper names</p> | 〔エ14-1677〕 |
| <p>中華国語読本 詳註・対訳
宮島吉敏 何盛三共著
東京 太平洋書房 昭和4
1冊 19cm</p> | 〔エ14-1665〕 | <p>仏語動詞時法考
関根秀雄著
東京 白水社 1933
xii, 223 p 23cm</p> | 〔エ14-1671〕 |
| <p>大学書林イタリア語小辞典
下位英一 坂本鉄男〔共〕編
第21版
東京 大学書林 昭和39
484 p 16cm
伊語書名: Daigaku Shorin piccolo</p> | 〔エ14-1655〕 | <p>現代支那語科学
デンツェル・カー著 魚返善雄訳
東京 文求堂 昭和14
8, 134, 8 p 23cm</p> | 〔エ14-1657〕 |
| <p>大漢和辞典
諸橋轍次著
東京 大修館 昭和35
13冊 27cm
特製本
巻1～巻13, 巻13は索引</p> | 〔エ14-1685-1～13〕 | <p>現代用語辞典 1963年版
佐藤務著
大阪 むさし書房 昭和37
218, 29 p 19cm</p> | 〔エ14-1676〕 |
| | | <p>言海
大槻文彦著 改版第385版
東京 吉川弘文館 大正6
1冊 16cm
巻頭に肖像写真あり</p> | 〔エ14-1645〕 |

- 一人一話 1 講演集 [エ14-1670]
 東京 警察図書出版社 昭和43
 138 p 19cm (警察官友の会シリーズ第2集)
- 実用和英新辞典 [エ14-1652]
 英語教授研究会編
 東京 吉川弘文館 明治39
 1211 p 19cm
- 漢字漢語談義 [エ14-1668]
 諸橋轍次著
 東京 大修館 昭和37
 242 p 20cm
- 警句と名言 趣味的解説 [エ14-1667]
 高橋福雄著 5版
 東京 桑文社 昭和13
 198 p 19cm
- 規範国語読本 [エ14-1662]
 新学社編集部著
 京都 新学社 昭和38
 240 p 22cm
- 古代国語の音韻に就いて [エ14-1667]
 橋本進吉著
 東京 明世堂書店 昭和17
 135 p 22cm
- 国語国字問題 [エ14-1664]
 上野陽一著 上野陽一選集刊行会編
 東京 産業能率短期大学 1958
 11, 387 p 22cm
 (上野陽一選集5)
- 九條武子夫人書簡集 [エ14-1644]
 佐々木信綱編 11版
 東京 実業之日本社 昭和4
 6, 310 p 函版 20cm
 巻頭に肖像写真あり
- 模範女子書翰文大観 [エ14-1661]
 小野鶯堂書 池辺義象選
 斯華会編
 東京 吉川弘文館 大正3
 12, 324, 34 p 23cm
- 日華正音字典 [エ14-1679]
 吉田隆編著
 北京 中華法令編印館
 中華民国31 (昭和17序)
 1冊 18cm
- 欧米名著邦訳(明治)集「日本思想の系譜」の「外編」 [エ14-1674]
 小田村寅二郎編
 東京 国民文化研究会 昭和45
 483 p 17cm
 文献資料集
- 最新コンサイス英和辞典 [エ14-1649]
 三省堂編修所編 改訂39版
 東京 三省堂 昭和37
 1296 p 16cm
 英語書名: Sanseido's new concise English-Japanese Dictionary
- 作文講話及文範 下巻 [エ14-1663]
 芳賀矢一 杉谷虎蔵合編 3版
 東京 富山房 明治45
 14, 808 p 23cm
- 三省堂国語辞典 [エ14-1647]
 金田一京助編 71版
 東京 三省堂 昭和43
 8, 906, 43 p 16cm
- 支那語読本 [エ14-1666]
 魚返善雄編
 東京 日本評論社 昭和13
 189, 63 p 19cm
- 支那語国民に対する日本語の教育 [エ14-1643]
 野村瑞峯著
 東京 啓明会 昭和17
 168, 2 p 21cm

- 新中国常用語便覧** 新しい中国語と手紙の書き方 [エ14-1658]
 五百木元著
 東京 東邦研究会 昭和30
 68, 21 p 19cm
- 新英和大辞典** [エ14-1680]
 岡倉由三郎主幹
 東京 研究社 昭和2
 xii, 2048 p 19cm
 英語書名: Kenkyūsha's new English-Japanese dictionary on bilingual principles
- 新英和小辞典** [エ14-1650]
 市河三喜編
 新和英小辞典 岩崎民平編 改訂新版
 東京 研究社 1964
 519, 545 p 15cm
 和英合冊
 英語書名: Kenkyūsha's new little English dictionary
- 新フランス語講座 第1冊** [エ14-1672]
 鷲尾猛 [ほか] 著 山田吉彦編
 増訂再版
 東京 アテネ・フランセ出版部 昭和2
 1冊 19cm
 仏語書名: Nouveau cours de Français
- 新仏和小辞典** [エ14-1641]
 仏蘭西文学会編
 東京 白水社 昭和6
 570, 11 p 13cm
 仏語書名: Petit dictionnaire Français-Japonais
- 新字鑑** [エ14-1684]
 塩谷温編 改訂増補
 東京 高等教育研究会 昭和32
 102, 8, 215 p 22cm
 著者の八十寿賀記念限定版
- 神字起源解** [エ14-1659]
 高島康明著
 東京 世界大祖国史期成会 昭和6
 27, 154 p 図版 19cm
- 新編仏蘭西語教科書** [エ14-1675]
 田島清編 改訂27版
 東京 白水社 1950
 vii, 195 p 19cm
 仏語書名: Nouveau cours Français
- 新撰漢和辞典** [エ14-1646]
 宇野哲人 長沢規矩也編
 東京 三省堂 昭和12
 1冊 19cm
- 新訂詳解漢和辞典** [エ14-1640]
 服部字之吉 小柳司気太共著 70版
 東京 富山房 昭和11
 1冊 19cm
- 新和英大辞典** [エ14-1681]
 武信由太郎主幹 第92版
 東京 研究社 昭和16
 iv, 2292 p 20cm
 英語書名: Kenkyūsha's new Japanese-English dictionary
- 新和英大辞典** [エ14-1682]
 武信由太郎主幹 第98版
 東京 研究社 昭和19
 iv, 2292 p 20cm
 英語書名: Kenkyūsha's new Japanese-English dictionary
- 新和仏辞典** [エ14-1653]
 松井知時 上田駿一郎共著 第21版
 東京 大倉書店 大正15
 1109, 21 p 15cm
 仏語書名: Nouveau dictionnaire Japonais-Français
 巻頭にエミール・エック氏の手簡あり

- 新訳和英辞典 [エ14-1651] 雙解独和小辞典 [エ14-1656]
井上十吉編 28版 片山正雄著 改訂16版
東京 三省堂 大正 6 東京 南江堂 昭和15
1872, 12 p 17cm 2, 1281, 27 p 18cm
英語書名: Inoue's Japanese-English dictionary 独語書名: Katayama's kleines Deutsch-
ary Japanisches Wörterbuch
- 諸体いろは帖 [エ14-1648] ワールド英和新辞典 [エ14-1654]
小野鶯堂編書 3版 西尾孝編
東京 斯華会出版部 大正 4 東京 興風館 昭和24
28丁 24cm xiii, 733 p 16cm
英語書名: Kofukan's world English-
Japanese dictionary

9 文 学

- | | |
|--|---|
| <p>愛といのちの限り “戦争と平和、を生きた夫婦愛”
 黒岩健一著 [エ14-1840]
 東京 番町書房 昭和40
 285 p 図版 19cm
 巻頭に著者の家族写真あり</p> | <p>拔萃のつづり その26 [エ14-1785]
 熊平源蔵編
 広島 熊平製作所 昭和41
 136 p 18cm</p> |
| <p>円了隨筆 [エ14-1842]
 井上円了編
 東京 哲学館 明治34
 96 p 19cm</p> | <p>望郷吟 [エ14-1747]
 高田保馬著
 東京 日本評論新社 昭和36
 128 p 19cm</p> |
| <p>愛は明けゆく [エ14-1838]
 飯野十造著
 東京 基督教文書伝道会 昭和37
 306 p 図版 19cm
 巻頭に著者の肖像写真あり</p> | <p>新註墨場必携 [エ14-1737]
 米菴河著 5版
 大阪 大文館 昭和33
 1冊 19cm
 著者は市河米菴</p> |
| <p>明るい道を行く子どもたち [エ14-1752]
 蔵原伸二郎編
 東京 日本児童文化会 昭和39
 176 p 19cm</p> | <p>文学戦争 [エ14-1760]
 丸山熊雄著
 東京 映画文化研究所 昭和14
 114 p 19cm (戦争文化叢書第6輯)</p> |
| <p>アリストテレス詩学 [エ14-1795]
 松浦嘉一訳
 東京 岩波書店 大正13
 4, 223, 8 p 23cm</p> | <p>文壇出世作全集 中央公論社五十周年記念 [エ14-1722]
 島崎藤村 [ほか] 著
 東京 中央公論社 昭和10
 4, 3, 583 p 27cm</p> |
| <p>年魚市潟 静波追憶集 [エ14-1718]
 加藤庄二 武藤正一編
 名古屋 加藤庄二 昭和2
 106, 23 p 図版 19cm
 巻頭に近藤孝一の肖像写真あり</p> | <p>ブレイクとホイットマン [エ14-1717]
 柳宗悦 寿岳文章共編
 東京 同文館 昭和7
 44 p 24cm</p> |
| <p>爆裂の前 [エ14-1787]
 三宅雄二郎著
 東京 実業之世界社 昭和17
 2, 15, 481 p 19cm</p> | <p>父心 [エ14-1764]
 友松円諦著
 東京 偕成社 昭和15
 313 p 19cm</p> |

- 父を偲びて 坂本金太郎遺稿集 [エ14-1870]
坂本和子 [ほか] 編
東京 富山房 昭和11
4, 297, 3p 図版 21cm
巻頭に著者の肖像写真あり
- 地のおざめごと 旧制静岡高等学校戦没者遺稿集 [エ14-1732]
日野資純 市原寿文 落本治編
[出版地不明] 石原四郎 昭和43
437p 図版 20cm
- 櫻牛全集 [エ14-1845-1~4]
高山林次郎著 斎藤信策編
東京 博文館 大正元~9
4冊 図版 23cm
第1巻 美学及美術史 19版 大正9
第2巻 文芸及史伝 15版 大正元
第4巻 時勢及思索 25版 大正9
第5巻 想華及消息 26版 大正9
- 中心の示す道 [エ14-1856]
常岡一郎著 10版
東京 実業之日本社 昭和13
4, 4, 386p 図版 19cm
- 大地 第1部 [エ14-1695]
パール・バック著 新居格訳
東京 第一書房 昭和12
363p 19cm (パール・バック代表選集)
- 童話 星の行衛 [エ14-1756]
中島自達著
鏡町(熊本県) 中島裁之 大正14
108p 19cm
蕾の香統編
- 栄華物語選 [エ14-1769]
増子懐永編 5版
東京 明治書院 昭和11
2, 4, 322p 21cm
- 燕山夜話 付三家村札記 [エ14-1826]
鄧拓 [ほか] 著 毎日新聞社訳編
東京 毎日新聞社 昭和41
314p 22cm
- 福岡詩道会詩集 [エ14-1694]
福岡詩道会編
福岡 福岡詩道会 昭和42
201p 16cm
- 現代に生きる古典 [エ14-1776]
堀秀彦著
東京 社会思想社 昭和39
238p 図版 15cm (現代教養文庫 226)
巻頭に著者の肖像写真あり
- 現代の危機と日本の心 [エ14-1757]
石井寿夫著
広島 あしかび社 昭和37
195p 図版 20cm
- 源氏物語登場人物系図 [エ14-1687]
[出版地 出版社 出版年不明]
1冊 9×18cm
- 玄酒 菅裸馬句集 [エ14-1827]
菅裸馬著
東京 近藤書店 昭和33
3, 367p 22cm
著者本名: 菅礼之助
- 戯曲釈迦如来 [エ14-1762]
翁久允著
東京 日本書房 昭和11
134p 図版 22cm
- 母心 [エ14-1763]
友松円諦著
東京 偕成社 昭和14
4, 11, 345p 20cm

- 俳詩は誰にでも作れる [エ14-1783]
渥美芙峰著
東京 文は人なり会 昭和30
124 p 15cm (文は人なり叢書第3輯)
著者本名：渥美守雄
付：俳詩の鑑賞 大木求著
- 俳句と戦線 [エ14-1766]
岩井徳祐著
東京 螢雪書院 昭和15
11, 391 p 19cm
- 白衣勇士誠忠歌集 昭和萬葉集 [エ14-1770]
由利貞三 [編]
東京 日本皇道歌会 昭和17
263 p 図版 19cm
- 肚で行く [エ14-1736]
山中峯太郎著
東京 佼成出版社 昭和40
238 p 18cm
- 平日 [エ14-1744]
高見檐吉著
東京 八雲書林 昭和15
366 p 20cm
- 本多順子歌集 [エ14-1748]
本多順子著
東京 新声社 昭和40
224 p 図版 19cm (創作社叢書第51篇)
巻頭に著者の肖像写真あり
- 星岡隨筆 [エ14-1808]
中村竹四郎 秦秀雄著
東京 新英社 昭和11
288 p 19cm
装帧：和田三造
- 生きがいの探求 信仰覚書 [エ14-1786]
出口日出麿著
東京 講談社 昭和41
261 p 図版 19cm
- 偉行録 [エ14-1697]
高見之通著
富山 中田書店 昭和11
615 p 19cm
- 石芋と龍 [エ14-1834]
内山順著 藤崎斐虎張編
[出版地不明] 木原宏 昭和34
299 p 図版 19cm
- 石のひゞき [エ14-1804]
谷省吾著
大阪 日本教育協議会出版部 昭和37
334 p 19cm
- 一茶と良寛と芭蕉 [エ14-1698]
相馬御風著 26版
東京 春秋社 大正15
328 p 20cm
- 一茶隨想 [エ14-1812]
荻原井泉水著
東京 卍(まんじ)書林 昭和22
127 p 19cm
- 乙夜隨筆 靈元天皇 宸筆 [エ14-1810-1,2]
佐々木信綱編
京都 大八州出版 昭和21
2冊 (解説とも) 22cm
- 人類の朝光 [エ14-1733]
丸山敏雄著 3版
東京 倫理研究所 昭和27
353 p 19cm
- 人生の幸福 他2篇 [エ14-1798]
正宗白鳥作
東京 岩波書店 昭和26
117 p 15cm (岩波文庫4208)
- 従軍歌集 山西前線 [エ14-1799]
小泉蓼三著
東京 立命館出版部 昭和15
3, 4, 228 p 図版 19cm
巻頭に著者の肖像写真あり

- 海外旅行五たび目の記 [エ14-1868]
大塚謙四郎著
[出版地不明] 大塚謙四郎 昭和37
206 p 図版 19cm
- 雷随筆 [エ14-1851]
内山順著
東京 小壺天書房 昭和35
2, 288 p 図版 19cm
巻頭に著者の写真あり
- 敵討 [エ14-1848]
平出鏗二郎著
長連恒校訂
東京 富山房 昭和14
2, 6, 184 p 17cm (富山房百科文庫68)
- 歌人・今上天皇 [エ14-1730]
夜久正雄著
東京 明治書院 昭和34
2, 6, 206 p 図版 19cm
- 歌集ハドソン [エ14-1793]
此島喜三郎著
東京 柏葉書院 昭和45
213 p 図版 19cm
巻頭に著者の写真あり
- 歌集東また東 [エ14-1839]
米山梅吉著
東京 竹柏会 昭和5
127 p 19cm (心の華叢書)
- 歌集一景園 [エ14-1866]
森本泉著
藤沢 (神奈川県) 森本泉 昭和26
7, 117 p 図版 19cm
- 傾きの美 [エ14-1843]
金原省吾著
京都 晃文社 昭和22
202 p 19cm
- 愾日集 [エ14-1854]
吉川比良夫著
吉原 (静岡県) 吉川博夫 昭和35
166 p 図版 21cm
- 建国新書 [エ14-1819]
胡蘭成著
東京 中日新聞東京本社 昭和43
269 p 図版 22cm
序: 保田與重郎
- 希望の旗 [エ14-1859]
松本寅一著
東京 国際書房 昭和25
2, 4, 273 p 図版 19cm
- 勤王文庫 首編~第5編 [エ14-1802-1~6]
有馬祐政 [ほか] 編
東京 大日本明道会 大正8~14
6冊 23cm
首編 御聖徳集
第1編 教訓集
第2編 教訓集
第3編 山陵記集
第4編 伝記集
第5編 詩歌集
- 勤皇文庫 第1~5巻 [エ14-1801-1~5]
社会教育協会編 改訂版
東京 社会教育協会 昭和15
5冊 23cm
第1巻 御聖徳篇
第2巻 教学篇 (上)
第3巻 教学篇 (下)
第4巻 志士文篇
第5巻 勤皇家詩歌篇
- 近世文学論 [エ14-1768]
近藤忠義著
東京 日本評論社 昭和23
4, 3, 206 p 22cm

- 校註日本文学大系 第6巻 源氏物語 上巻
〔エ14-1813〕
〔紫式部著〕 国民図書編
東京 国民図書 大正15
44, 156, 774 p 図版 20cm
解題：尾上八郎
- 古代文学講話 〔エ14-1791〕
武田祐吉著
東京 明世堂書店 昭和18
2, 218 p 21cm
- 古代詩歌に於ける神の概念 〔エ14-1832〕
久松潜一 志田延義〔共〕著
東京 日本文化協会出版部 昭和10
3, 410 p 26cm
(国民精神文化研究第2年第1冊)
国民精神文化研究所蔵版
- 幸福を求めて 〔エ14-1734〕
蜂屋賢喜代著
京都 百華苑 昭和31
80 p 19cm
- 小泉八雲全集 第3巻 知られぬ日本の面影
〔エ14-1821〕
小泉八雲全集刊行会著
落合貞三郎〔ほか〕訳
東京 第一書房 昭和4
895 p 23cm
- 古事記 〔エ14-1710〕
幸田成友校訂
東京 岩波書店 昭和2
132 p 16cm (岩波文庫13)
- 古事記 〔エ14-1711〕
西郷信綱著
東京 日本評論社 昭和22
5, 4, 294 p 19cm (続日本古典読本1)
- 古事記概説 〔エ14-1724〕
山田孝雄著 4版
東京 中央公論社 昭和18
203 p 22cm
- 古事記現代考 〔エ14-1765〕
植木直一郎著
東京 皇国青年教育協会 昭和17
5, 621 p 22cm
- 古事記上表文の研究 〔エ14-1715〕
藤井信男著
東京 明世堂書店 昭和18
2, 208 p 図版 19cm
- 古事記・日本書紀抄 〔エ14-1713〕
植木直一郎著
東京 非凡閣 昭和11
17, 582 p 20cm
(現代語訳 国文学全集第1巻)
- 古事記のいのち 〔エ14-1712〕
夜久正雄著
東京 国民文化研究会 昭和41
5, 246 p 17cm (国文研叢書1)
- 古事記の成立 〔エ14-1780〕
松本彦次郎著 第3版
東京 日本文化協会出版部 昭和10
34 p 26cm
(国民精神文化研究第1年第1冊)
- 古事記正義 〔エ14-1790〕
鈴木真年著
東京 明世堂書店 昭和18
2, 3, 259 p 21cm
- 古事記生命の原理 〔エ14-1714〕
浅野正恭著
東京 浅野正恭 昭和7
172 p 19cm
- 古事記諸本解題 〔エ14-1723〕
石川宗男〔ほか〕編
塩釜町 塩釜神社 昭和15
2, 2, 235 p 図版 23cm
山田孝雄校閲

- 古事記と肇国の精神 [エ14-1716]
植木直一郎著 教学局編
東京 内閣印刷局 昭和15
83 p 15cm (日本精神叢書 2)
- 古事記と道元・親鸞 [エ14-1788]
今成覚禅著
東京 平凡社 昭和16
319 p 22cm
- 古事記要講 [エ14-1864]
影山正治著
東京 東風閣東京事務所 昭和15
2, 130 p 19cm
- 心に花を [エ14-1794]
山田無文著
東京 春秋社 昭和39
201 p 図版 18cm (しんじん文庫第1集)
- 心の花束 [エ14-1863]
古田捨次郎編著
布施〔大阪府〕 古田捨次郎 昭和15
266 p 図版 20cm
- 心より心へ [エ14-1746]
吉田絃二郎著 14版
東京 大同館書店 大正11
2, 6, 371 p 20cm
- 国文学 [エ14-1784]
久松潜一著
東京 東京大学出版会 1967
260 p 18cm
- 国文学物語 [エ14-1825]
社会教育会編
東京 社会教育会館 昭和 9
3, 198 p 16cm (青年叢書第2輯)
- 国文学史十講 [エ14-1816]
芳賀矢一著 18版
東京 富山房 大正14
2, 2, 267 p 23cm
- 古典考究 記紀篇
石井庄司著
東京 第一書房 昭和19
3, 380 p 22cm
- 古典の伝統 [エ14-1824]
塩田良平著 再版
東京 育英書院 昭和17
2, 3, 306 p 22cm
- 古典の恩愛 [エ14-1846]
武田祐吉著
東京 明治書院 昭和16
283 p 19cm
- 古典の読みかた 岩波文庫創刊二十五年記念 [エ14-1702]
小泉信三〔ほか〕著 岩波書店編
東京 岩波書店 昭和28
126 p 15cm
- 雲と残月 [エ14-1852]
尾崎士郎著
東京 光風社 昭和38
229 p 図版 20cm
巻頭に著者の写真あり
- 句集芦の芽 [エ14-1833]
伊藤晴坪著
〔出版地 出版社不明〕 昭和37
340 p 図版 19cm
著者本名：伊藤忠兵衛
- 句集菱の実 [エ14-1857]
松田一男著
〔佐賀〕 佐賀県立図書館 昭和32
169 p 図版 19cm
巻頭に著者の近影あり
- 鳩翁道話 [エ14-1720]
柴田鳩翁著 石川謙校訂
東京 岩波書店 昭和10
264 p 16cm (岩波文庫1078-1079)

- 萬葉名歌 [エ14-1706]
土屋文明著
東京 社会思想社 昭和39
252 p 15cm (現代教養文庫141)
- 萬葉書誌学 [エ14-1836]
前野貞男著
東京 忍書院 昭和31
436 p 22cm
- 新訓萬葉集 上巻 [エ14-1708]
佐々木信綱編
東京 岩波書店 昭和2
421 p 16cm (岩波文庫1-4)
- 萬葉集 1 [エ14-1771]
高木市之助 [ほか] 校注
東京 岩波書店 昭和32
374 p 図版 22cm (日本古典文学大系4)
- 萬葉集略解 下巻 [エ14-1754]
加藤千蔭著
佐々木信綱 芳賀矢一編 24版
東京 博文館 昭和2
2, 10, 680 p 図版 23cm
- 正岡子規選集 [エ14-1693]
斎藤茂吉選 8版
東京 アルス 大正15
170 p 16cm (アルス名歌選第7編)
- 明治大正歌書年表 [エ14-1837]
小泉琴三著 増補再版
京都 立命館出版部 昭和12
2, 5, 143 p 11×16cm
- 明治天皇御製謹話 [エ14-1729]
千葉胤明著
東京 大日本雄弁会講談社 昭和13
360 p 図版 20cm
巻頭に明治天皇の肖像写真あり
- 明治天皇御集 昭憲皇太后御集 [エ14-1728]
入江為守 [ほか] 編 再版
[出版地不明] 御集奉誦普及会 昭和5
327, 281 p 14cm
小林盈先生委嘱特別版
- 明治天皇御集 [エ14-1727]
志村文蔵 布施益子編
東京 野ばら社 昭和33
322 p 18cm
付：壁画で見る明治史，明治年表
- 名家隨筆集 上 下 [エ14-1777-1,2]
塚本哲三編
東京 有朋堂書店 昭和3
2冊 17cm (有朋堂文庫)
- みどりの日記 [エ14-1809]
下中みどり著 下中弥三郎編
[出版地 出版社不明] 昭和30
233 p 図版 22cm
- 未刊中世小説 [エ14-1796]
市古貞次校訂
東京 古典文庫 昭和22
194 p 19cm (古典文庫12)
- 未見への出発 [エ14-1719]
安積得也著 5版
東京 三省堂 昭和12
320 p 20cm
- 三井甲之歌集 [エ14-1828]
三井甲之 [著] しきしまのみち会編
東京 「三井甲之」歌碑建設・歌集刊行会
昭和33
3, 342 p 図版 19cm
巻頭に著者の写真あり

- 三井甲之存稿 大正期諸雑誌よりの収録 [エ14-1829]
 [三井甲之著]
 東京 三井甲之遺稿刊行会 昭和44
 549, 52 p 図版 19cm
 巻頭に著者の肖像あり
 巻末に著者の略年譜あり
- 百落葉 [エ14-1692]
 朝倉每人著
 東京 明文印刷社 (印刷) 昭和45
 102 p 19cm
 和装本
- 燃ゆる神曲 其心霊的研究 [エ14-1759]
 吉田東州著
 東京 古今評論社 昭和33
 122 p 図版 19cm
- 無中に道あり [エ14-1811]
 照峰磐山著
 京都 丁子屋書店 昭和16
 6, 378 p 19cm
 装幀：林倭衛
- 無韻の美 [エ14-1775]
 伊東種著
 東京 新美術協会出版部 昭和38
 276 p 図版 20cm
- 村上馨山文集 1～4 [エ14-1830-1～4]
 村上徳太郎著
 東京 国政社 昭和42
 4冊 図版 19cm
- 武藤貞一評論集 戦後篇 [エ14-1831]
 武藤貞一著
 東京 動向社 昭和37
 658 p 23cm
 巻頭に著者の肖像写真あり
 言論生活五十年記念出版
- 難思 [エ14-1731]
 村田鉄三郎編
 東京 有光社 昭和10
 301 p 図版 20cm
- 鼠はまだ生きてゐる [エ14-1858]
 B. H. チェムバレン著 吉阪俊蔵訳
 東京 岩波書店 昭和16
 153 p 図版 17cm (岩波新書32)
 巻頭に著者の肖像写真あり
- 日本文学研究法 [エ14-1755]
 武田祐吉著
 東京 河出書房 昭和13
 194 p 20cm (日本文学大系第1巻)
- 日本文学の精神 [エ14-1792]
 久松潜一著
 東京 大日本図書 昭和12
 2, 2, 286 p 18cm
- 日本文学の真髄 [エ14-1855]
 斎藤清衛著
 東京 日本放送出版協会 昭和16
 2, 2, 145 p 18cm (ラジオ新書58)
- 日本文学史に於ける文学論 [エ14-1814]
 吉田幸一編
 東京 東洋大学出版部 昭和18
 3, 5, 392 p 22cm
- 日本文学思想史 [エ14-1773]
 宮西一積著
 東京 文化書房 昭和32
 320 p 22cm
- 日本への愛と認識 [エ14-1823]
 田村隆治著
 東京 新世紀社 昭和39
 402 p 図版 22cm
- 日本人であること [エ14-1751]
 小島亮一著
 東京 富山房 昭和37
 254 p 19cm

- 日本漢文学通史 [エ14-1688]
戸田浩暁著
東京 武蔵野書院 昭和32
160 p 22cm
- 日本古代文学史 [エ14-1709]
西郷信綱著
東京 岩波書店 1961
304,11 p 18cm (岩波全書149)
- 日本古典の史的研究 [エ14-1778]
西田長男著
東京 理想社 昭和31
666 p 函版 22cm
- 日本古典全集 [エ14-1686-1~43]
與謝野寛 正宗敦夫 與謝野晶子編
東京 日本古典全集刊行会 大正14~昭和3
43冊 16cm
吾妻鏡第1
" 第2
" 第3
" 第4
" 第5
" 第6
" 第7
" 第8
大隈言道全集巻上
" 巻下
懐風藻 凌雲集 文華秀麗集
経国集 本朝麗藻
狩谷掖斎全集第1
" 第2
" 第3
源氏物語第2
" 第3
" 第4
" 第5
古風土記集上巻
" 下巻
西鶴全集第1
" 第2
" 第3
" 第4
" 第5
- 節用集 (易林本)
曾我物語
玉かつま巻上
" 巻下
芭蕉全集前編
" 後編
平家物語下巻
法然上人集
本草和名上巻
" 下巻
萬葉集略解第3
" 第4
" 第5
" 第6
" 第7
" 第8
御堂関白記上巻
" 下巻
- 日本の名作 その作者とモデル [エ14-1797]
神崎清著
東京 社会思想社 昭和37
218 p 16cm (現代教養文庫133)
- 日本書紀通釈 [エ14-1725-1~6]
飯田武郷著
東京 畝傍書房 昭和15
6冊 22cm
第1巻巻頭に著者の肖像写真あり
- 日記文学 [エ14-1782]
西下経一著
東京 河出書房 昭和13
214 p 20cm (日本文学大系第18巻)
- 人間の星 [エ14-1758]
西川満著 再版
東京 六興出版部 昭和34
310 p 19cm
- 西本願寺本 萬葉集 1・3 [エ14-1704-1,2]
佐々木信綱 [ほか] 共校
東京 書房古典文庫 昭和21~23
2冊 18cm (古典文庫1~2)

- おはん [エ14-1696] 千三百年前の一自由人 [エ14-1735]
 武原はん著 再版
 東京 創元社 昭和28
 236 p 22cm
 桜沢如一著
 東京 日本C I 1968
 308 p 19cm (コンパ文庫No.1)
- 大鏡 下 [エ14-1705] 詩文集人生の曲 [エ14-1861]
 山岸徳平校訂
 東京 古典文庫 昭和22
 442 p 18cm
 堀田正男著
 岸和田 啓進社 昭和16
 278 p 19cm
- 霊峰富士 [エ14-1738] 紫影集 [エ14-1822]
 富士宮瓊光著
 東京 小壺天書房 昭和34
 273 p 函版 19cm
 内藤久寛著
 東京 内藤久一郎 昭和10
 3, 134 p 函版 24cm
 巻頭に著者の写真あり
 和装本
- 鹿鳴隨筆 [エ14-1761] 椎の花 [エ14-1689]
 奥山陽著
 東京 三山情報社 昭和13
 1冊 函版 19cm
 中鉢静子著
 東京 黎明社 大正11
 258 p 19cm
 帙入り
- 桜井忠温傑作集 [エ14-1772] 詩魂大南州 [エ14-1860]
 桜井忠温著 176版
 東京 潮文閣 昭和15
 577 p 函版 20cm (戦争文学全集)
 1 肉弾
 2 銃後
 3 銃剣は耕す
 朝倉每人著
 東京 国際図書 昭和42
 183 p 函版 19cm
 巻頭に西郷南州の写真あり
- さゝの葉 [エ14-1820] 思郷記 [エ14-1742]
 幸田露伴著
 東京 岩波書店 昭和24
 7, 308 p 函版 22cm
 巻頭に著者の写真あり
 高田保馬著 再版
 東京 文芸春秋社 昭和17
 319 p 19cm
- 青年よ大夢を抱け [エ14-1867] 死の蔭に [エ14-1849]
 富永都著
 東京 中央公論事業出版 昭和44
 3, 239 p 函版 20cm
 徳富健次郎著 第32版
 東京 金尾種次郎 大正8
 608 p 函版 17cm
- 先代旧事本紀の研究 研究の部 [エ14-1774] 新年御歌会始歌集 [エ14-1835]
 鎌田純一著
 東京 吉川弘文館 昭和37
 3, 318 p 22cm
 西宮一民編著
 大阪 住吉大社社務所 昭和38
 567 p 函版 19cm
 住吉大社遷宮記念出版

- 詩集いのちの音 [エ14-1850]
田村隆治著
東京 新世紀社 昭和43
183 p 函版 19cm
巻頭に著者の近影あり
- 新作詩自在 [エ14-1817]
井土靈山著 4版
東京 二松堂書店 昭和8
3, 4, 286 p 19cm
- 新輯明治天皇御集 上 下 [エ14-1818-1,2]
明治天皇御集委員会編
東京 明治神宮 昭和39
2冊 函版 23cm
序：甘露寺受長
- 神典 [エ14-1741]
大倉精神文化研究所編 再版
横浜 大倉精神文化研究所 昭和11
2156 p 17cm
- 死を前にして [エ14-1743]
平方達雄著 再版
東京 暁声社 昭和4
4, 155 p 20cm
- 新訳古事記 [エ14-1789]
笛木謙治編 9版
東京 大洋社出版部 昭和14
279 p 22cm
- 書家画家題字便覧 [エ14-1699]
松雲堂編輯所著
大阪 石塚松雲堂 昭和3
322 p 15cm
一名 新墨場必携
- 少将滋幹の母 [エ14-1800]
谷崎潤一郎著
東京 毎日新聞社 昭和25
248 p 函版 22cm
- 聚景閣漫筆 [エ14-1767]
牛尾暁美子著
京都 京鹿子発行所 昭和17
7, 283, 2 p 19cm (京鹿子叢書第17編)
著者本名：牛尾健二
- 出家とその弟子 [エ14-1691]
倉田百三著 85版
東京 岩波書店 大正10
293 p 20cm
- 出家とその弟子 [エ14-1703]
倉田百三著
東京 岩波書店 昭和25
203 p 15cm (岩波文庫63-64)
- 捨てて勝つ 人生に強くなる本 [エ14-1806]
御木徳近著
東京 大泉書店 昭和42
240 p 18cm (Pocket-green)
- 大衆詩人白楽天 [エ14-1805]
片山哲著
東京 岩波書店 昭和41
xxv, 213 p 18cm (岩波新書261)
- 玉の御声 [エ14-1740]
小林盈著 増補版
東京 東京府立第三高等女学校校友会 大正14
40丁 22cm
- 魂の改造 [エ14-1753]
松邨介石著
東京 警醒社 大正9
318 p 19cm
- 谷口雅春選集 [エ14-1841]
谷口雅春著
東京 潮文閣 昭和16
7, 358 p 19cm

- 天淵文詩 [エ14-1739-1,2]
加藤虎之亮著
東京 天淵先生喜寿祝賀記念会 昭和30
2冊 24cm
1. 天淵文
2. 天淵詩
帙入り
- 校訂東海夜話 他 [エ14-1721]
沢庵禅師〔著〕 古田紹欽〔校訂〕
東京 雄山閣 昭和13
200p 15cm (雄山閣文庫第1部29)
雑誌「古典研究」第3巻第11号附録
著者本名：沢庵宗彭
- 徳富蘆花警句全集 [エ14-1700]
藤田信亮編 再版
東京 成光館 大正14
316p 16cm
- ともしび 皇太子同妃両殿下御歌集 [エ14-1726]
宮内庁東宮職編
東京 婦人画報社 昭和61
214p 図版 22cm
- 戸沢正令侯と其著作 [エ14-1853]
戸沢正令著 福井久蔵編
東京 厚生閣 昭和13
2, 6, 644p 図版 23cm
- 堤中納言物語 [エ14-1707]
松尾聡校訂
東京 古典文庫 昭和23
158, 38, 5p 18cm (古典文庫11)
- うぬぼれ鏡 [エ14-1749]
萩原葉子著
東京 大和書房 昭和41
249p 図版 16cm (銀河選書(特)18)
巻頭に著者の肖像写真あり
- 歌の道 [エ14-1815]
福井久蔵著
東京 青梧堂 昭和17
3, 453p 19cm
- 歌はぬ人 [エ14-1690]
倉田百三著 4版
東京 岩波書店 大正9
178p 20cm
- われら今何をなしつつありや [エ14-1750]
田村敏雄著
新京(満州) 満州帝国教育会 康徳7
192p 19cm
- 予感 [エ14-1862]
石原広一郎著
東京 新小説社 昭和37
7, 306p 図版 20cm
巻頭に著者の肖像写真あり
- 夜の警邏自動車 [エ14-1844]
マツキンレー カンター著 象部隊長物語
J. H. ウィリアムズ著
〔出版地不明〕 リーダース ダイジェスト社
1953
198p 19cm
リーダース ダイジェスト臨時増刊
- 憂国の光と影 田所広泰遺稿集 [エ14-1745]
田所広泰著
小田村寅二郎編
東京 国民文化研究会 昭和45
501p 19cm
- 残雪 田村桃園遺句集 [エ14-1779]
田村桃園著
東京 田村養之助 昭和42
271p 図版 22cm
巻頭に著者の肖像写真あり
限定版500部

随筆 [エ14-1807]

上野陽一著 上野陽一選集刊行会編
東京 産業能率短期大学 1959
376 p 22cm (上野陽一選集7)

随筆集常会の妙味 [エ14-1847]

田中喜四郎著
広島 百姓社 昭和16
3, 130 p 20cm (百姓新書2)

随筆傑作集 [エ14-1865]

久保田万太郎 [ほか] 著
東京 新聞月鑑社 昭和27
166 p 21cm (随筆特別号)

随筆集なんじゃもんじゃ [エ14-1869]

内山順著
東京 グルマン社 昭和36
275 p 図版 20cm
巻末に著者の肖像写真あり

随筆うしろむき 上 下 [エ14-1803-1,2]

菅裸馬著
東京 俳句研究社 昭和33
2冊 19cm
著者本名：菅礼之助

年譜および著作一覧

年 譜

年 次	年 齢	事 績
明治15年 (1882)	4月	9日 佐賀県神埼郡西郷村大字姉川一番地に、江原家第八代、士族江原貞晴（嘉永5年12月14日生）29歳、妻エツ（嘉永6年12月9日生）28歳の次男として誕生。父は西郷村村長を永年勤めた素封家。
明治22年 (1889)	7月	4月 勸興小学校に入学。
明治25年 (1892)	10月	11月 3日 養祖父大倉孫兵衛「大倉孫兵衛洋紙店」を東京市日本橋に創業。
明治30年 (1897)	15月	11月 養父佐藤文二、孫兵衛次女、大倉みちと結婚。大倉家に入る。
明治35年 (1902)	20月	4月 佐賀県立佐賀中学校入学。
明治36年 (1903)	21月	3月 佐賀県立佐賀中学校卒業。
明治39年 (1906)	24月	9月 上海に渡り、東亜同文書院商務科入学。
明治42年 (1908)	27月	6月 東亜同文書院商務科卒業。大倉洋紙商行天津出張所（社長大倉文二）入社。
明治43年 (1910)	28月	2月 講道館柔道初段。
明治44年 (1911)	29月	4月 帰国、大倉洋紙店支配人付となる。
明治45年 (1912)	30月	11月 養父文二、大倉洋紙店二代目店主となる。
大正2年 (1913)	31月	4月 大倉文二・みちの養子となる。大倉洋紙店、西河岸に移転。
大正7年 (1918)	36月	4月 大阪に転勤、総支配人に就任。
大正8年 (1906)	37月	5月 文二の長女富美と結婚。
大正9年 (1920)	38月	3月 大倉洋紙店、株式会社組織となり、専務取締役就任。
大正10年 (1922)	39月	7月 19日 文二死去（57歳）にともない家督を相続、社長に就任。
大正11年 (1922)	40月	国内の思想界、教育界の状況を憂え大倉学寮を目黒区三田54番地の自邸内に設立し、学生の指導に当たり、中国、フィリピン等からの留学生との交歓会を催す。（昭和4年まで毎年2回継続開催。）
大正12年 (1923)	41月	4月 アメリカの紙パルプ業界視察のため、アメリカへ出張。
		9月 アメリカより帰国。
		12月 17日 祖父孫兵衛死去（78歳）。
		実業活動の傍ら、日本精神文化の研究及び思想問題の調査に着手。
		1月 妻富美と協議離婚、大倉家を離れて、分家を立てる。
		9月 1日 関東大震災により洋紙店社屋・倉庫焼失。
		10月 7日 実母エツ死去（69歳）。

- 東京帝国大学経済学部及び文学部の講義を聴講（大正15年まで）。
 武道を通じての日本精神昂揚を目的として柔道報国館一字を東京市目黒区に寄附。
- 大正13年 42 思想の混沌，宗教の無力，教育の偏向及び世相の推移に鑑み，精神文化研究所設立の構想を描いて案を練り始める。
 4月 東京市目黒区中目黒3丁目990番地に富士見幼稚園を開設（昭和19年まで）。
- 大正14年 43 3月 愛知洋紙店社長に就任。
 4月 富士見幼稚園園舎落成。
 5月 精神文化研究所敷地として，東京市目黒区中目黒に2,500坪の地所を購入。
 7月 時勢を坐視するに忍びず，自ら感想を綴り，「感想」（其一）を発行。有志に無料配布。
 9月 主として東京商科大学在学生の勉学修業のため，学寮一如洞を開設。
 この頃から，多数の学生が毎週一回自邸内に集まり，国家観，人生観，世界観などについて研究会を開催，これら学生を会員とした「心剣会」などを援助。
 精神文化研究所附属図書館に収蔵すべき図書蒐集のため，図書選択委員を委嘱し，和漢洋の基本的図書の目録を作成。
 佐賀県神埼郡西郷村，西郷小学校へ講堂一棟及び実習田を寄附，同村姉川へ神社神殿を寄進。
- 大正15年 44 2月 紀元節を期として「感想」（其二）を発行。
 3月 研究所附属図書館基本図書選択をほぼ終了。
 ヨーロッパ諸国の宗教教育，精神文化事業の視察及び洋書購入のため，ヨーロッパ，特にイギリス，フランス，ドイツ，その他各国を巡歴。
- 昭和2年 45 1月 ヨーロッパ視察を終えて帰国。
 2月 「感想」（其三）を発行。
 4月 富士見幼稚園園児の母親の修養会，「富士見学びの会」発足。
 11月 紺綬褒章を受章。
 この頃から仏教（禅）の研究につとめ，奈良，京都，千葉の禅寺へ遍歴修行をはじめ。福井県小浜の発心寺に参禅。
 12月 農村工芸学院を郷里西郷村に創設，女学校卒業の子女に寄宿生活を通じ行的訓練を施し，家事技芸を修得させて，女学校教育の欠陥を補うとともに，農村の副業振興に貢献。
- 昭和3年 46 2月 「感想」（其四）を発行。
 自邸内に講堂を建設，毎月一日「宗教講話会」及び「学生の会合」を開催（9月頃まで）。
 3月 大倉精神文化研究所設立事務所を大倉洋紙店内に設置。
 4月 第一高等学校生徒有志の結成した「瑞穂会」のため朝風寮を提供。
 5月 中央教化団体調査会委員に就任。
 6月 精神文化研究所用地附近が漸次俗化しつつある状況から敷地を変更，新たに横浜市神奈川区太尾町706番地に約10,000坪の敷地を購入，同時に建築設計を長野宇平治に依頼。

- 11月 東京市渋谷区千駄ヶ谷に在京朝鮮出身学生のため、明世寮を開設。
- 12月 21日 実父江原貞晴死去（76歳）。
- 昭和4年 47 2月 大倉精神文化研究所創立趣意書を発表。
「感想」（其五）を発行。
- 4月 東京帝国大学史料編纂所内に研究所附属日本古文書古記録副本作製部を設置。
29日 郷里に「大倉邦彦表彰碑」が建立され、除幕式を挙行。
R・タゴール三度目の訪日に当たり、約1カ月の間自邸を宿舎に提供し、起居を共にする。
- 9月 研究所本館建築設計成る。
大倉洋紙店新社屋竣工し（日本橋通一丁目）落成式を挙行。
- 10月 30日 研究所敷地において地鎮祭を挙行、工事に着手。
- 昭和5年 48 1月 21日 富士見日曜学校発足。
- 2月 「感想」（其六）を発行。
東京府下中等学校長及び教諭の同志を集め中等教育作興のため「中等教育談話会」を主宰し、毎月一日、行の教育、歴史教育、公民教育、教育制度等を討議研究、後に出版。
- 4月 9日 研究所本館鎮礎式を挙行。礎碑を本館の中心地下深く鎮める。
- 5月 社会教育会理事に就任。
- 6月 東京市目黒区中目黒に研究所員及び学生を収容する富岳荘を開設。
この年から東京府下久留米村の浄牧院において子女の教育に当る（2年間）。
慶応義塾大学の学生を中心とした学生寮芙蓉荘を目黒区唐ヶ崎六一八番地に開設。
- 昭和6年 49 2月 「感想」（其七）を発行。
- 4月 研究所上棟祭を挙行。
- 5月 研究所創立事務所を大倉洋紙店から大倉山に移す。
研究所員及び学生養成寮富岳荘を大倉山に移す。
- 昭和7年 50 2月 「感想」（其八）を発行。
大倉製作所を創設。
- 4月 9日 大倉精神文化研究所が竣工し、開所式を挙行、所長に就任。
本館竣工後、しばらくして塔屋に掲げる梵鐘を新鑄。
- 11月 研究所において各省官吏、大学、高等専門学校に在る学生・生徒主事等の指導者を聴講者とする第一回日本精神講習会を開催。以後四回続行。
- 12月 研究所第一期の基礎的事業として、「神典」の編纂刊行を企画。
- 昭和8年 51 1月 「神典」編纂委員をおき、編纂事業を開始。
- 2月 「感想」（其九）を発行。
定坐道場入仏式を挙行、開単記念接心会を開催。
- 8月 第一回学生修養会を開催。以後続行。
- 9月 大倉山婦人修養会を開催。以後続行。
「大学の改正に就て」のパンフレットを辛未同志会から発行し、又その趣旨徹底のため各所において講演。
- 昭和9年 52 1月 富士見日曜学校を改めて、富士見少年団早起会を発足。早朝参集の少年

- (1934) に厳格な規律の下に、団体訓練を施し健全な少国民の錬成に当たる。
- 2月 特種製紙株式会社社長に就任。
「感想」(其十)を発行。
- 3月 雑誌「躬行」を監修、発行に当たる。
- 6月 「中等学校に於ける行の教育」(大倉精神文化研究所内中等教育談話会編)を刊行。
国際文化振興会評議員に就任。
修養団評議員に就任。
- 昭和10年 53 2月 「感想」(其十一)を発行。
(1935) 神奈川県下小学校校長、訓導を研究所に集め第一回教育者修養会を開催、以後続行。
- 3月 美濃部達吉の憲法学説に関する意見書を辛未同志会から発行し、各所において講演。
日本文化協会評議員に就任。
- 10月 愛知洋紙店社長に就任。
- 12月 「神典」の編纂事業を完了。
- 昭和11年 54 1月 「神典」完成につき奉告祭を挙行。
(1936) 佐賀県下精神作興の根本道場として、県立春日山道場本館を寄附。
大倉講堂に於いて神典講座を開始。
- 2月 11日 「神典」を刊行。
天皇陛下及び各宮家へ「神典」を献上。
「感想」(其十二)を発行。
「教学刷新に就て」のパンフレットを辛未同志会から発行。
- 3月 富士見幼稚園園舎改築落成。
- 4月 研究所附属神風館(武道場兼修養道場)を新築。
- 5月 東京市麴町区富士見町神宮奉斎会本院及び富士見幼稚園に神典講座を開設。
- 6月 京都市左京区吉田河原町精華高等女学校、大倉洋紙店大阪支店及び大阪府知事官舎別館、大阪天満宮に神典講座を開設。
伝教大師奉讃会理事に就任。
- 12月 26日 文部省の認可により大倉精神文化研究所が財団法人となる。理事長に就任。
- 昭和12年 55 2月 「感想」(其十三)を発行。
(1937) 3月 25日から東京中央放送局より6日間にわたり修養講話「処世金言」を放送。
- 4月 「処世信念」(千倉書房)を刊行。
「祭政一致と臣民道」を刊行。
- 六月 湊川神社に神典講座を開催。
- 7月 東洋大学学長に就任。
- 8月 「神典索引」を刊行。
日本文化中央連盟理事に就任。
- 12月 目黒区三田から世田谷区等々力に転居。
- 昭和13年 56 3月 研究所附属日本古文書古記録副本作製部を閉鎖。

- (1938) 4月 「神典解説上巻」を刊行。
5月 学術講演会を富士見幼稚園において開催。
6月 北海道帝国大学において「日本文化講義」。以後新潟、山梨、仙台、神戸、京都等の工業高等学校において多く講演。
10月 「勤労教育の理論と方法」(三省堂)を刊行。
湊川神社における神典講座を閉講。
11月 明世寮創設十周年記念式を挙行。
- 昭和14年 57 1月 「行の仏教」を刊行。
(1939) 講道館柔道四段の免許。
3月 鮮満支視察旅行。大同学院にて「日本精神論」講演。
6月 研究部の総合研究事業として「日本精神史」の編修を提案企画し、また調査部報告第1号「大陸に於ける宗教工作状況」を刊行。
8月 「日本産業道」(日本評論社)を刊行。
9月 産業報告連盟参与に就任。
10月 「神典解説下巻」を刊行。
12月 世田谷区玉川奥沢町3ノ274番地に明世寮新築落成。
- 昭和15年 58 1月 「行の教育—資料篇」を刊行。
(1940) 4月 研究所員をとめない伊勢神宮、橿原神宮、桃山御陵に参拝、日本精神史編修完成祈願。
京都、大阪における神典講座を閉講。
7月 随想「飛び石」(青年書房)を刊行。
8月 愛知洋紙店社長を辞任、会長に就任。
9月 教育勅語渙発五十周年に際し教育功労賞を受賞。
10月 大倉洋紙店社長を辞任、会長に就任。
11月 大政翼賛会東京府常任委員に就任。
12月 大日本産業報国会理事に就任。
- 昭和16年 59 大政翼賛会調査会委員、大日本興亜同盟委員会委員、大日本神祇制度調査委員、東京地方産業報国連盟顧問、日本文化中央連盟理事、日本文化協会評議員、国際文化振興会評議員等に就任。
(1941)
- 昭和17年 60 逓信省委員、厚生省専門委員、大日本興亜同盟協議員、大日本産業報国会理事、講道館理事、その他文化団体役員を兼務し、放送、講演、原稿執筆、著作刊行等多方面に活動。本年刊行の著書、「大倉邦彦選集」(潮文閣)「大東亜建設と教養」(弘道館)「産霊の産業」(大日本産業報国会)「神祇教育と訓練」(明世堂)躬行叢書「生活行」。
(1942) 還暦を記念し記念論文集「国史論纂」が刊行され、献呈を受ける。
- 昭和18年 61 5月 25日 鹿児島県の法丸昌輝四女、美枝子と再婚。
(1943) 6月 東洋大学学長2期任期満了につき辞任、同大学顧問に就任。
7月 25日 神典講座終了。
戦時貯蓄動員本部評議員、大政翼賛会興亜総本部協力会議員、高丘親王奉賛会評議員、大政翼賛会東京都日本橋区支部顧問、帝都翼賛壮年団顧問、運輸逓信省委員、大学高専書道連盟顧問、東京産業報国会顧問等に就任。
- 昭和19年 62 1月 27日 研究所報国団を結成、団長に就任。

- (1944) 4月 勤皇精神昂揚講演会並びに甲斐南部家文書展示会を研究所において開催。
- 5月 山梨県庁講堂において同じく実施，講師となる。
- 5月 「神奈川県光華会」会長，大政翼賛会神奈川県協力会議議長，神奈川県翼賛壮年団団長，神奈川県総合委員会委員，修養団評議員等に就任。
- 10月 「勤労世界観」(明世堂)を刊行。
雑誌寄稿論文15篇。講演回数29回。
富士見幼稚園新入園児123名を迎えたが，戦局苛烈化のため閉園。
- 昭和20年 63 4月 大日本青少年団審議員，神奈川県国民義勇隊本部副本部長等に就任。
(1945) 9月 寄附行為を変更し，大倉山文化科学研究所と改称。
10月 大倉精神文化研究所理事長・所長を辞任。
12月 11日 A級戦犯容疑者として巣鴨拘置所に収容される。
- 昭和22年 65 8月 30日 容疑はれて同拘置所出所。
(1947) 12月 特種製紙株式会社社長に再任。
- 昭和23年 66 1月 有限会社五輪堂を設立，社長に就任。
(1948)
- 昭和25年 68 10月 国立国会図書館と契約し，図書館を支部大倉山文化科学図書館として運営。
(1950) 12月 特種製紙株式会社社長を辞任，会長に就任。
- 昭和27年 70 2月 大倉山文化科学研究所理事長に復帰。
(1952)
- 昭和29年 72 11月 大倉洋紙店社長に再任。
(1954)
- 昭和31年 74 2月 五輪堂を株式会社に改組，五輪堂洋紙店と改称，社長に就任。
(1956) 4月 大倉山文化科学研究所所長に復帰。
- 昭和33年 76 4月 「タゴール記念会」理事長に就任。
(1958)
- 昭和34年 77 2月 大倉山文化科学研究所を大倉精神文化研究所に戻す。
(1959)
- 昭和35年 78 4月 「日本思想史文献解題」の編纂事業に着手。
(1960) 7月 国立国会図書館との契約を解除，自主運営に戻す。
婦人修養会を主宰。
- 昭和36年 79 1月 大倉洋紙店社長を辞任，会長に就任。
(1961) 4月 大倉洋紙店，五輪堂洋紙店新入社員教育の指導に当たり，毎年これを実施。
5月 「タゴール記念会」の主催により「タゴール生誕百年祭」を東京，文京公会堂において開催。
生誕百年祭記念論文集「タゴール」「タゴールと日本」(タゴール記念会編)を刊行。
- 昭和37年 80 1月 株式会社中央カード創設，社長に就任。
(1962) 4月 皇学館大学創立とともに学事顧問に就任。
- 昭和39年 82 10月 大倉山坐禅会発足，その指導に当たる。以後毎月一回開催(婦人修養会を吸収)。
(1964)

昭和40年 (1965)	83	4月	「明治維新の精神の研究」を課題に総合研究を開始。
		5月	「日本思想史文献解題」を角川書店から刊行。
		8月	第一回神道講習会を開催，その指導に当たり，以後毎年一回開催。第八回を以て終る。
昭和41年 (1966)	84	7月	第一回神道講演会を開催。以後毎月一回開催。
		11月	日本工業倶楽部会員有志を糾合して同倶楽部内に九日会を結成。
昭和42年 (1967)	85	2月	神殿を新築，鎮座祭を挙行。
		4月	85歳の誕生日を記念して大倉山坐禅会から新版「感想」を刊行，神風館で祝賀会を開催，献呈を受ける。
		5月	神道講演会を日本精神文化講演会と改称。
昭和43年 (1968)	86	4月	「日本近代史の研究」を課題に総合研究を開始。
		5月	「道本円通」を大倉山坐禅会から刊行。 研究所本館裏に研修寮落成。
昭和45年 (1970)	88	2月	神風館跡地に邸宅新築のため地鎮祭を挙行。
		4月	米寿を祝し坐禅会有志により肖像画を献呈され，同時に定坐道場中庭に泰山木の記念植樹を行う。
		5月	ホテル・オークラに於いて米寿祝賀会を開催。 「大倉山仏教講座」を開催。
		8月	24日 検査のため聖路加病院に入院。9月5日退院。
		12月	等々力邸を引き払い，新居の完成を待つため高輪プリンスホテルに滞在。
昭和46年 (1971)	89	3月	3日 リンパ腺手術のため珠光会診療所蓮見病院に入院。
		4月	20日 大倉洋紙店，博進社と合併，大倉博進と社名を改称。相談役に就任。 29日 勲三等旭日中綬章受章。
		7月	8日 大倉精神文化研究所理事長，所長を辞任。 25日 午前11時，珠光会診療所蓮見病院において老衰のため死去。 26日 午後1時，港区三田普門山慈眼寺（導師桜井大乗住職）において密葬，同日桐ヶ谷火葬場において火葬。
		8月	2日 港区青山葬儀所において本葬儀，告別式を挙行（株式会社大倉博進・小田原製紙株式会社・株式会社大倉製作所・特種製紙株式会社・大倉精神文化研究所の合同葬）。 戒名 三空院殿禅翁邦彦大居士。 28日 慈眼寺において五七忌法要を執行。
		9月	11日 七七忌に当たり定坐道場において追悼坐禅会を開催，導師大雲山東照寺住職伴鉄牛老師。 18日 東京都八王子市富士見台霊園に納骨，埋葬。
		12月	19日 所長室において故大倉先生追悼会を開催。

著 書

英文 感想	(ジャパン・アドバタイザープレス)	昭和 2年11月
英文 感想 ^{自其の一} _{至其の十}	(ウエストミンスタープレス)	同 10年 5月
処世信念	(千倉書房)	同 12年 4月
勤勞教育の理論と方法	(三省堂)	同 13年11月
日本産業道	(日本評論社)	同 14年 8月
随想 飛び石 (感想合本)	(青年書房)	同 15年 7月
大倉邦彦選集	(潮文閣)	同 17年 4月
大東亜建設と教養	(弘道館)	同 17年 6月
産靈の産業	(大日本産業報国会)	同 17年 8月
神祇教育と訓練	(明世堂)	同 17年10月
勤勞世界観	(明世堂)	同 19年 9月

論 文

神国の道	(教化運動)	昭和 3年 1月
心のつどい		同 3年 3月
文化と信念	(大阪紙商同業組合月報)	同 3年 5月
修養の話	(修養講話)	同 3年 6月
無 題	(名古屋紙商同業組合月報)	同 4年 9月
臣民道に於ける祭政一致につ いて	(皇国時報)	同 5年 2月
座禅について	(高千穂学報)	同 7年12月
大学の改正について		同 8年 9月
東京帝国大学の全貌	(有 終)	同 8年12月
非常時教育法案に寄す	(帝国教育)	同 9年 1月
言葉を贈る	(芙 蓉)	同 9年 1月
躬行の力		同 9年 3月
道の教育	(芙 蓉)	同 9年 4月
日本精神と実業	(龍門雑誌)	同 9年 7月
日本精神に就いて	(菓子研究)	同 9年 8月
婦人の使命と仏教	(新愛知)	同 9年11月
実業は教育なり		同 9年11月